

令和元年度地域医療教育推進事業 現地実習レポート等 作成・提出要領

1. 課題（テーマ）

- ・ 1人が1つの課題について、別紙様式に従ってレポートを書いて提出する（全員提出）。
- ・ 課題は、下記のリストから選択することとし、重ならないように病院ごとに調整する。
- ・ 学生設定テーマ：学生が、下記にとらわれずに自由に設定することができる。医学生、看護学科学生が別々の課題で可。

課題名リスト

救急医療でのチーム医療・地域医療	院内感染対策でのチーム医療
外来医療でのチーム医療・地域医療	在宅医療・訪問看護でのチーム医療・地域医療
入院医療でのチーム医療・地域医療	地域保健活動との連携
手術室でのチーム医療	地域の医療機関との連携
緩和医療でのチーム医療・地域医療	地域住民との懇談会
透析医療でのチーム医療・地域医療	学生設定テーマ（1つ）
精神医療でのチーム医療・地域医療	その他 各病院での実習内容により、担当教員が付加・変更していただいても支障ありませんが、医学生・看護学生共通のテーマとしてください。
検査でのチーム医療	
リハビリでのチーム医療・地域医療	
給食・栄養指導でのチーム医療・地域医療	

2. 内容

- ・ **【実習内容と自分が「学んだこと」】**：実習のその課題に関する部分で、実際に見聞または実行したこと、および、別紙の「実習目標」に記載してある、学習目標・行動目標に沿って自分が何を達成できたのかを具体的に記載する（1000字以上）。
（「目標」に書かれた項目記載をなぞって羅列することではありません）
- ・ **【実習内容・「学んだこと」に対する考察・感想・評価・満足度等】**：上記に関する考察・感想・評価・満足度等を自由に記載する（600字以上）。
- ・ **【住民懇談会に関する感想】**：自由に記載する（600字以上）。なお、課題で「住民懇談会」を選択した学生は、上欄に併合して記載してよい。懇談会が実施されなかった場合は「実施されず」と記載する。
- ・ **【最も印象に残った事柄（SEAレポート）】**：今回の実習を通して最も印象に残ったこと（もっとも感情が動いたこと）について、テンプレートに沿って記載する。文書でも簡条書きでもよいが、自己の省察がわかるように十分に記載すること。

3. 提出方法

- ・ 提出物（レポート及びアンケート）は電子ファイルで、作成・保存の上、提出する。
- ・ レポート等のテンプレートは、大学 HP (<http://www.kpu-m.ac.jp>) [大学トップページ→学部・大学院→医学部医学科→「地域医療教育推進事業（旧現代GP）」] からダウンロードすること。
- ・ 提出先は、学生課現地実習レポート・アンケートボックス (gp@koto.kpu-m.ac.jp) へ、添付ファイルにて提出する。
- ・ ファイル名は「実習先病院名の頭2文字・学科名の頭1文字・名前.xlsx 又は docx」としてください。

例1：舞鶴・医・田中 秀央.xlsx 例2：久美・看・岩脇 陽子.docx

（注）「・」は全角入力。氏名はフルネームで。

（注）提出物の種類に応じ、アンケート（エクセル）は末尾.xlsx、レポート（ワード）は末尾.docx

- ・ **提出期限：8月実習班は9月12日（木）、9月実習班は9月19日（木）**
- ・ **ファイルテンプレート、ファイル名等の提出方法、期限を厳守すること。**